

大垣ミナモ7選手加入

ソフト女子
JDリーグ 大学日本一経験者ら

ソフトボール女子JDリー

グの大垣ミナモSCは24日、来季に向けた新加入選手7人を発表した。攻撃力に定評がある即戦力の野手や捕手を補強し、昨季、東地区7位に沈んだチームの打撃面での強化を図る。



川地葵



久保田優海

7人の内訳は高校生1人と大学生5人、移籍選手1人。ポジションは投手1人、捕手、内野手、外野手が各2人。県出身選手は3人。揖斐郡



浅野莉胡

大野町出身の川地葵外野手(中京大)は、昨年の全日本大学選手権で優勝を経験。走攻守がそろっており、即戦力として期待できる。養老郡養老町出身の久保田優海外野手(金沢学院大)は、一昨年の全日本大学選手権での優勝を経験しており、力のある打撃が武器。関市出身の浅野莉胡捕手(松本大)は強肩が魅力で、インサイドワークにも定評がある。

今季を終え、大垣ミナモは主将の近本和加子ら7人が退団した。栗山利宏ゼネラルマネジャー(GM)は「バッテリーをはじめ、内外野手とバランスが取れた補強ができた」とコメントした。

このほかの新加入は、戸田陽菜捕手(富士大)、田中真矢投手(東海学園大)、谷ひなた内野手(金沢高)。タカギ北九州からは古庄未久内野手が加入する。各選手は、神鋼造機、西濃運輸、大光、矢橋ホールディングス、太平洋工業、大垣西濃信用金庫に所属する。